



ユアサ商事株式会社 会社案内
YUASA TRADING CO.,LTD. COMPANY PROFILE

社会課題を解決する

つなぐ 複合専門商社グループ

当社グループの創業は1666年(寛文6年)、2026年に360周年を迎える日本でも有数の歴史を持つ企業です。長い歴史を通じ、当社グループは「誠実と信用」「進取と創造」「人間尊重」という3つの企業理念を守り続けてきました。この企業理念は、現代でいうサステナビリティやイノベーション、さらにエンゲージメントの要素が含まれており、私自身が重要な経営判断をする際には、常にこの企業理念に立ち返っています。

その企業理念をベースとし、当社グループの価値を最大化するための中期経営計画が「Growing Together 2026」です。本計画では「つなぐ」イノベーションによりビジネスを変革させ、専門商社としての新たな存在価値の創造を目指してまいります。「つなぐ」イノベーションとは、モノづくり、すまいづくり、環境づくり、まちづくりの分野において、主要約6,000社の仕入先さま、主要約20,000社の販売先さまと、人、モノ、カネ、技術、情報、データを「つなぐ」ことで社会課題を解決する当社独自のビジネスモデルです。このビジネスモデル変革に向けた土台作りとして、風土改革、DX推進、サステナビリティ推進に取り組んでおります。

創業400年を見据え、「つなぐ」イノベーションが常態化した企業グループへ変革し、ステークホルダーの皆さまとともに企業価値向上を目指してまいります。

引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 田村博之



企業理念

■ 誠実と信用 ■

ユアサ商事グループは、地球環境との調和を基軸として、世界のいかなる国、地域においても双利共生の環境を重視し、企業活動を通じて、より人間らしい豊かな社会づくりに貢献します。また、世界の多様な民族、宗教、文化、習慣、制度に対する認識と理解の上に、公正かつ堅実・誠実な活動を通じて、信頼され認められる企業の確立に努めます。

■ 進取と創造 ■

ユアサ商事グループは、事業領域を弾力的かつ社会のニーズによって的確に把握し、イノベーションを志向する先進企業集団の形成を目指します。また、優れた技術・製品の導入及びシステム、サービスの開発を行い、専門分野に精通した部門あるいはグループ企業を通じて、無駄のない合理的な方法によって、顧客の皆さまに満足を提供します。

■ 人間尊重 ■

ユアサ商事グループは、社員の個性と権利を尊重するとともに、相互信頼と協調の精神に立脚した組織とルールのもとに、起業家精神と革新的な発想を追求し、実践できる職場環境の形成に注力します。社員は、各自の目標と責任を明確にし、成果を追求するとともに、事業活動において創造性を発揮することによって経営を分担します。会社は、活動の成果に対しては成果配分を徹底し、社員の貢献に応えます。

会社概要

会社名 ユアサ商事株式会社
 英文会社名 YUASA TRADING CO.,LTD.
 代表者 代表取締役社長 田村博之
 本社所在地 〒101-8580 東京都千代田区神田美土代町7番地

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
 証券コード 8074
 事業年度 4月1日から翌年3月31日(決算期3月)
 主要取引銀行 三井住友銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行、三井住友信託銀行

数字で見るユアサ

■ 創業

1666年
(寛文6年)

■ 設立

1919年
(大正8年)

■ 従業員数

〈連結〉 2,891名
(単体 1,264名)

■ 事業所数

〈国内〉 152拠点
(単体 国内 32拠点)

〈海外〉

11カ国 31拠点

■ グループ会社数

〈国内〉 24社 〈海外〉 18社

■ 資本金

20,644 百万円

■ 売上高*

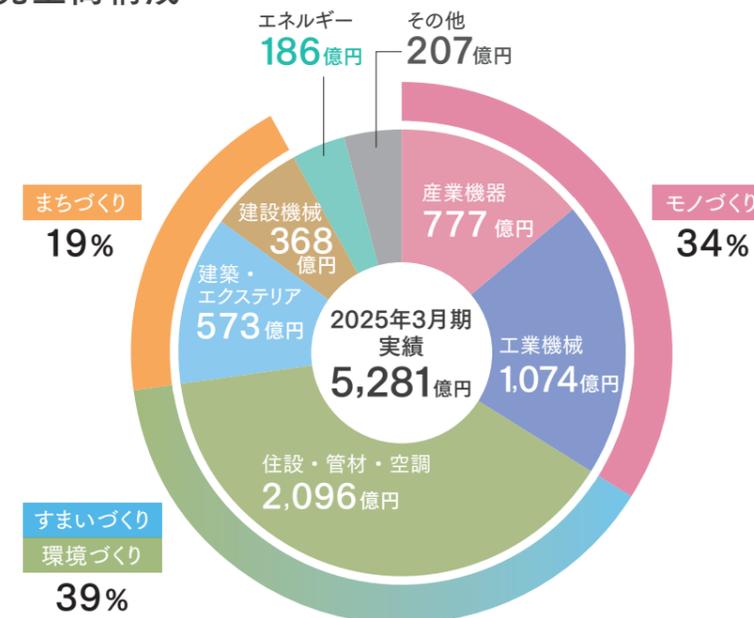
528,387 百万円
※収益認識基準適用後

■ 経常利益

16,010 百万円

(2025年3月末時点)

セグメント別売上高構成



ユアサ商事のあゆみ

当社の歴史は、1666年(寛文6年)徳川四代将軍家綱の時代までさかのぼります。
 炭屋としての創業と、5年目にしての打刃物問屋への転業が、その後350年続く機械、工具、機器などのハードウェアの取扱いの発端となった当社最初のイノベーションとなりました。
 以来、業界の先駆者としてイノベーションへの挑戦を続けています。

2009

社会課題解決ビジネスへの挑戦

「事業を通じた地球環境への貢献」を目的に、環境・省エネルギー事業をスタート。2013年からは業界に先駆けレジリエンス(防災・減災・BCP)ビジネスを本格化させ、どちらも売上規模300億円以上のビジネスとして拡大しています。



1919

湯浅七左衛門商店を設立

明治維新で散髪が許可されると、バリカンやラシャ切狭、散髪鋏の需要が創出。いち早く目をつけ、輸入して国内に届けたほか、金物の国産化にも挑戦し蝶番とフライパンの初の国産化に成功しました。



1666

創業

創業当初、庄九郎は刀鍛冶に木炭を卸していましたが、戦国時代が終わり刀鍛冶が次々と鉄や包丁鍛冶に転業するのを見て創業5年目に木炭商を廃業し、第二の創業として打刃物商を興します。これが当社の原点となっています。



1780

良品奉仕の精神 誕生

商才に富んだ六代目は、切れ味抜群の剃刀に「炭屋* 請合いなし」(品質保証しない)と刻印し、東海道の宿場町にばらまきました。使ってみるとその切れ味の素晴らしさに驚き、炭屋の請合うものがどれほどの切れ味だろうかと評判となり、全国的にその名が知れ渡ったといえます。
 ※炭屋：当社の江戸時代の屋号



1978

「機械と住宅」のシステム商社として始動

販売先ネットワーク「ユアサやまずみ会」、仕入先ネットワーク「ユアサ炭協会の主催・協賛によるプライベート展示会「グランドフェア」を開催。金物問屋から「機械と住宅」のシステム商社としての道を歩み始めました。



2021

サステナビリティ宣言 策定



2026

創業360周年

2025

タイにて海外初の展示会開催



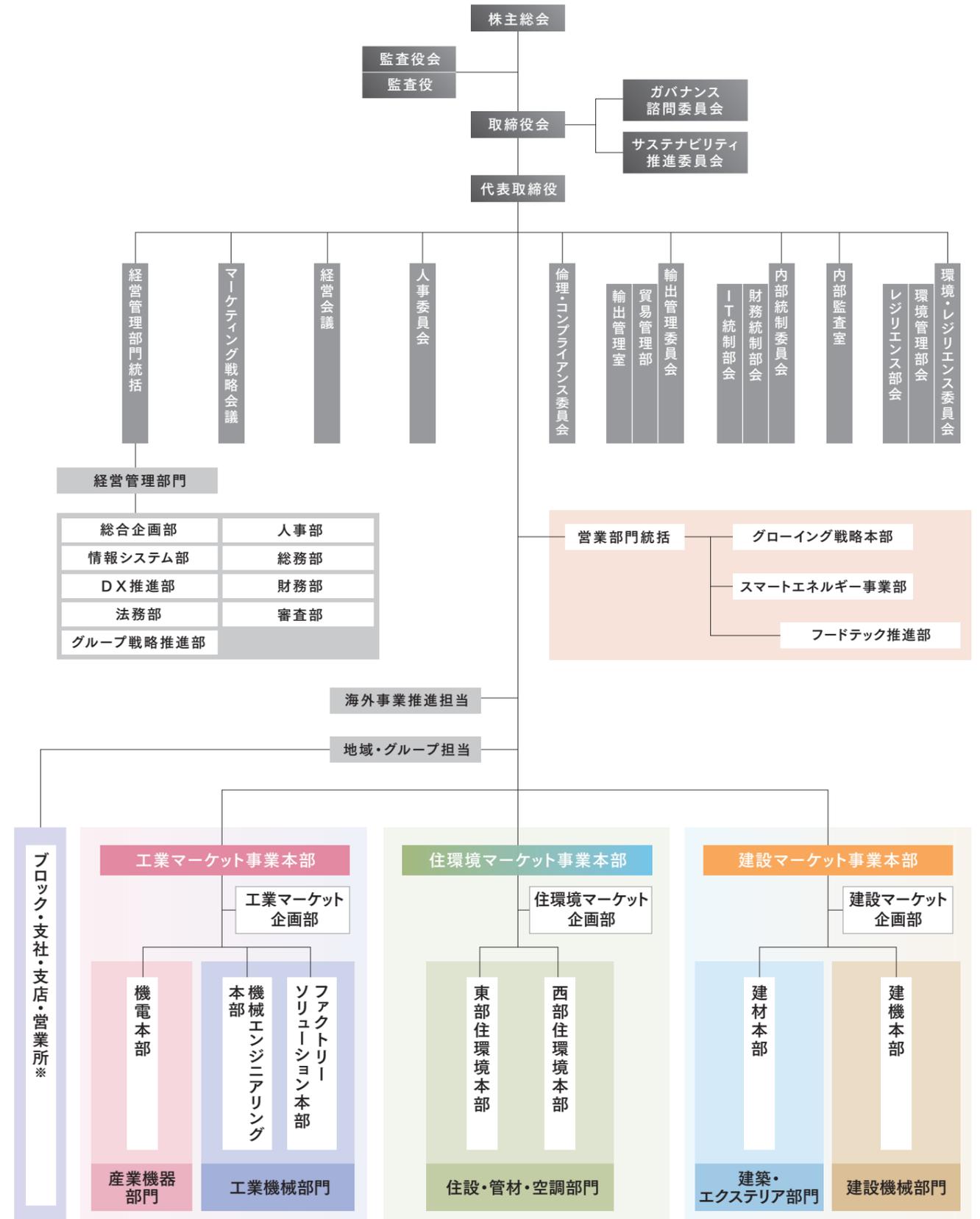
2023

Growing Together 2026スタート

「ユアサビジョン360」実現のための最終ステージとして、2023年4月から3年を対象とする中期経営計画「Growing Together 2026」を推進しています。



組織図



組織図の詳細は当社ホームページをご参照ください。

※支社・支店・営業所の詳細はP14をご参照ください



「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」の分野で、お取引先さまとともに、モノやコト、商品やシステムを「つなぐ」ことで社会課題を解決します。

ビジネスフィールド

モノづくり

工業マーケット事業本部

- 産業機器部門
 - 切削工具
 - 機械要素部品
 - 物流・保管機器
 - 検査・測定機器
 - 環境関連機器
 - 通信インフラ
- 工業機械部門
 - 工作機械
 - 工作機械周辺機器
 - 鍛圧板金加工機械
 - 専用機械
 - ロボットシステム等省力化機械
 - IoT/DXシステム

すまいづくり 環境づくり

住環境マーケット事業本部

- 住設・管材・空調部門
 - 住宅設備機器
 - 流体設備・配管資材
 - 空調設備機器
 - 衛生設備機器
 - 環境創エネ機器

まちづくり

建設マーケット事業本部

- 建築・エクステリア部門
 - 景観資材
 - 住宅エクステリア
 - 外装建材
 - 建築金物
 - 内装・インテリア
 - 土木資材
- 建設機械部門
 - 土木・建築・道路機械
 - 土木・道路資材
 - 仮設資機材・作業機器
 - 動力源・溶接機
 - 情報機器
 - イベント関連商品

その他

その他

- その他(エネルギー・消費財・木材)
 - 石油製品
 - 家電(扇風機、加湿器、コタツなど)
 - 木材製品

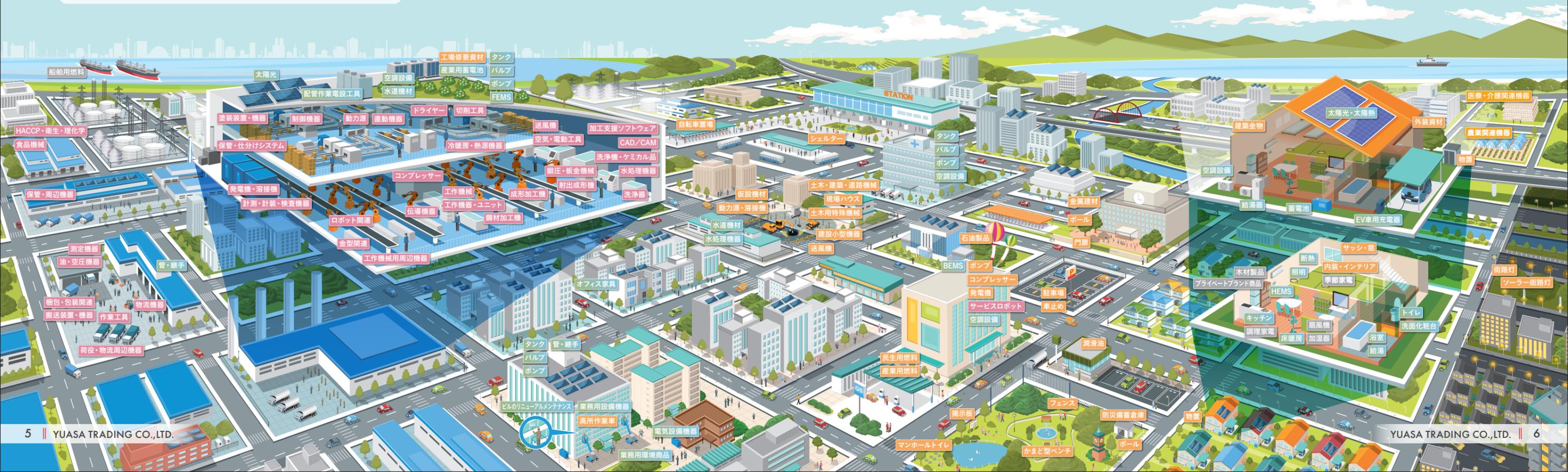
幅広い分野の多様な商品ラインナップから、すばやく、欲しい商品を検索できます。

欲しいモノ 何でもそろろ

Growing Navi

産業とくらしの情報プラットフォーム

URL: <https://www.growingnavi.com>



部門別紹介

「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」に関わる当社グループのコア事業を部門別に紹介します。

工業マーケット事業本部

産業機器部門

産業機器部門では、日本の「モノづくり」を側面から支える切削工具、制御・測定機器、マテハン機器を、全国に広がる独自のIT&サプライチェーンを活用しスピーディに供給しています。また、商品単体の提案だけでなく、業界トップクラスの品揃えとコンサルティングノウハウにより、製造ライン全体にワンストップソリューションを提案しています。エネルギーや運用の改善などに着目し、高効率で省力化されたサステナブルな生産環境を実現します。

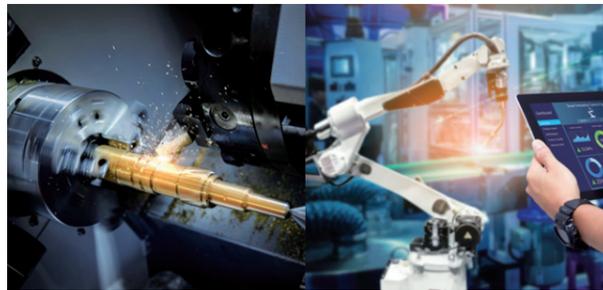


関連する
グループ会社

- 株式会社国興
- 中川金属株式会社

工業機械部門

工業機械部門では、工作機械をお客様のニーズに合わせてカスタマイズ提案を行うとともに、生産ラインが最適に稼働するためのソリューションを提案しています。また、エンジニアリング機能を持つグループ会社との連携により、新設・既設の設備・機器のレイアウトや、高効率化・省力化を実現する最適な生産システム構築を行っています。世界に広がるグローバルネットワークと貿易業務ノウハウ、国内と海外が連携したサポート体制により、お客様の海外現地工場への商品納入もサポートしています。



関連する
グループ会社

- ユアサネオテック株式会社
- ユアテクニカ株式会社
- ロボットエンジニアリング株式会社
- 海外グループ会社 (P14 参照)

建設マーケット事業本部

建築・エクステリア部門

建築・エクステリア部門では、ビル、商業施設、マンションなどの建築物に関わる建築資材や、道路、橋梁、公園などの公共インフラに関わる景観、土木資材、戸建住宅やマンションなどの外廻りに設置するエクステリア資材など「まちづくり」に関わる建設資材全般を取り扱っています。また昨今多発している水害や地震などの災害から生活を守る商品も数多く取り揃え、レジリエントな社会の実現を支援しています。



建設機械部門

建設機械部門では、土木、建築工事に必要な建設機械や道路舗装機械から周辺資材まで、国内外の幅広い商品ラインナップにより、お客様のご要望に応じた提案が可能です。併せて、昨今の建設現場の労働力不足や地球温暖化対策など社会課題を解決する、IoTやAIを活用したオリジナルの商品開発や、自治体や医療現場への災害対策提案を行っています。また中古建設機械オークションを行う「YUMAC（ユーマック）事業」を通じ、高品質な日本製の中古建設機械をグローバルに販売しています。



関連する
グループ会社

- ユアサマクロス株式会社
- 富士クオリティハウス株式会社
- 株式会社丸建サービス
- 株式会社ラインナップ

住環境マーケット事業本部

住設・管材・空調部門

住設・管材・空調部門では、キッチンや浴室などの住宅設備機器、ポンプやバルブなどの管材商品、ビルや商業施設などの空調機器及び工場のユーティリティ設備など幅広い分野にわたって、設備改善の提案を行っています。また、戸建住宅向けの太陽光発電設備に加え、非住宅分野のビル等でも創エネ・省エネ設備を活用し、お客様のカーボンニュートラルをサポートしています。施工を専門とするグループと連携し、提案・販売・施工・管理・メンテナンスに至るまで一貫した技術とサービスを提供しています。



関連する
グループ会社

- フシマン商事株式会社
- 友工商事株式会社
- 株式会社マルボン
- ユアサクオビス株式会社

- 浦安工業株式会社
- 株式会社サンエイ
- YUASA ENGINEERING SOLUTION (THAILAND) CO.,LTD.

その他（エネルギー・消費財・木材など）

エネルギーを扱うユアサ燃料では主にガソリンスタンドの運営を行い、カーメンテナンス等のサービスも拡充しています。ユアサ木材では木材の輸入販売のほか、国産材の販売も拡大しています。ユアサプライムでは、ホームセンターや家電量販店向けの生活家電の販売に加え、インターネットサイト「ユアサプライム.com」でも販売しています。ユアサシステムソリューションズでは、情報システムのトータルサポートを行うなど、幅広い領域で展開しています。また、connectome.design と資本業務提携をし、AI活用戦略コンサルティングを行っています。



関連する
グループ会社

- ユアサ木材株式会社
- ユアサ燃料株式会社
- ユアサプライム株式会社
- ユアサシステムソリューションズ株式会社
- 中部アイビー株式会社
- ユアサビジネスサポート株式会社
- connectome.design 株式会社（持分法適用会社）

(2025年5月末時点)

成長戦略

これまでの事業で培った強み(商品・ソリューション)を展開し、既存事業の拡大と、新たなマーケットとなる新事業の拡大を目指します。

成長戦略の9つの分野



海外・グリーン・デジタルは市場の拡大が見込まれる分野であり、部門問わず当社グループ全体で推進する事業として一層拡大させていきます。その他の6つの分野は「エリアや組織別に推進するターゲット市場・チャレンジ領域」と位置づけています。中でも、介護・医療、食品、農業は人が生活していくうえで欠かせない分野であり、当社にとっての新たなマーケットとして成長させていきます。

成長戦略の推進組織

グループ会社を含めた部門横断で成長戦略を推進するための3部門を紹介します。

グローイング戦略本部

新事業開発部 YES (YUASA ENVIRONMENT SOLUTION) 部
 レジリエンス&セキュリティ室 総合エンジニアリング室 からなり、成長戦略の推進組織として、部門・エリア横断での戦略立案や情報共有を行い、サポートしています。
 総合エンジニアリング室には、建築・施工に関する有資格者が多数在籍し、技術集団としてグループのエンジニアリング機能の主軸を担っています。



スマートエネルギー事業部

スマートエネルギー部
 太陽光発電をはじめとする新エネルギーに関する事業を推進しています。



新流通ビジネス部
 部門横断で EC ビジネスを展開するお客様向けに当社の豊富な商品やサービスを提供しています。

フードテック推進部

食品工場が抱える課題を解決するため、当社グループの総合力を活かし食品製造用機械から工場の物流・空調設備までトータルで提案しています。また、「つなぐ」イノベーションを実現する当社オリジナルのソリューションを推進していきます。



中期経営計画「Growing Together 2026」

当社グループは、2026年の創業360周年を見据えた「ユアサビジョン360」実現のための3rdステージとして、2023年4月から2026年3月までの3ヵ年を対象とする中期経営計画「Growing Together 2026」を推進しています。

「つなぐ」イノベーションによりビジネスを変革させ、複合専門商社としての新たな存在価値の創造を目指していきます。

詳しくは当社ホームページをご参照ください。





当社グループの4つの事業領域「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」の分野には、様々な社会課題があります。マーケットのニーズを捉え、モノとモノ、モノと情報、モノと技術と人など、あらゆるものを「つなぐ」ことで、付加価値を創り出し、社会課題を解決するための「つなぐ」イノベーションを目指しています。

AI × 外観検査 デジタル

■ F[ai]ND OUT EX・EXW

製造業現場において目視や手作業で行われてきた外観検査の自動化を可能にします。このシステムでは、商品の両面を同時に撮影し、異物混入や破損などの欠陥をAIにより即座に検出します。また良品学習AIが採用されているため、新たな品種を容易に学習させることが可能です。中小企業でも手軽に導入できる自動検査システムで、製造業において必要不可欠な検査工程に効率化と品質向上を実現します。



景観資材 × まちのにぎわい グリーン

■ “ウォークラブルなまちづくり” への参画

国土交通省が推進する「ウォークラブルなまちづくり」は、街路を“人中心”の空間へと再構築し人々が集い憩い多様な活動を繰り広げられる場にしようという取り組みです。「ウォークラブルなまちづくり」に貢献するため、取引先ネットワークを活用し、くつろぎの場・にぎわいづくり・安全対策の各方面で活躍する商材をトータルコーディネートして提案しています。(提案例：熱中症対策のパーゴラ、気軽に休憩が出来るデッキやベンチ、華やかさを演出するパラソルやファニチャー、安全対策製品である防護柵など)



コンテナハウス × 災害・へき地医療 介護・医療

■ 医療コンテナ

交通アクセスが悪い離島やへき地医療の充実のため、モバイル可能な医療コンテナを開発しました。長崎の上五島町で行った実証実験では高度医療機器であるCTを搭載したコンテナと共に、超音波診断装置や様々な医療設備、診察室等をモバイルホスピタルとしてパッケージ化し、さらに衛星通信システムを利用することで、高度遠隔医療が実現しました。また、能登半島地震では、被災で診療が困難となったクリニックや医院の代替として、病床用の医療コンテナ等を提供しました。



2024年問題 × 物流自動化 デジタル 実用新案取得

■ ピッキング用自動搬送システム 『ツインピック』

「高層棚コンテナ自動搬送ロボット」と「低層棚自動搬送ロボット」二つのロボットを同時制御するシステムを開発し、日本初の事例として実用新案を取得しています。大掛かりなコンベアライン組立不要で、狭小スペース対応、省人化、そして天井高までの保管効率大幅向上を同時に実現します。



社会インフラ × 冠水センサ 特許取得 レジリエンス&セキュリティ

■ KIZUKIMIRAI シリーズ

台風や豪雨による水害対策に、ポラード（車止め）を活用するKIZUKIMIRAI ポラードは、低地にある道路など身近な危険箇所の冠水状況を迅速に検知し、管理者に自動でメール通知を行います。社会インフラとして定着しているポラードに冠水センサを掲載することで、広域かつ緻密な冠水監視ネットワークをスピーディに構築することが可能となります。16か所の自治体で導入されています。その他、KIZUKIMIRAI シグナルなど、多数商品展開を行っています。



遊休地活用 × ガレージゴルフ デジタル

■ ガレージゴルフ

駐車場 2 台分以上の空いたスペースを有効活用できる遊休地活用ソリューションとして「ガレージゴルフ」を開発しました。稲葉製作所の商品である「ガレージシリーズ」にシミュレーションゴルフを組み合わせ、冷暖房設備を完備。さらに顔認証での入室システム導入により鍵の管理・保管をフリーにしました。着工から1.5カ月で完成し、手軽にゴルフを楽しみたいというニーズに応えます。健康管理や福利厚生にも利用できます。



カーボンニュートラル × ソリューション グリーン

■ YES 部ワンストップソリューション

ユアサ商事 YES 部では、CO₂ 排出量の現状把握から削減目標・計画の策定・実際の設備導入までワンストップで対応するソリューションを有しています。補助金申請支援や、省エネ支援も、専門知識と国家資格を持つスタッフが対応します。海外の製造業向け JCM（二国間クレジット制度）でも数々の実績を持ち、カーボンニュートラルに貢献します。



製造業 × スマートファクトリー化 デジタル

■ 脆性材加工の課題解決

マイクロファインバブルという極小の泡を含んだ加工液を用いることで、機械や工具の寿命延長や加工効率向上を図れます。バブル発生装置と精密濾過装置、高精度 AE センサーを工作機械とつなぎ、半導体分野で必要となるセラミックスや石英ガラス、シリコン等の部品を安定して加工できるシステムを開発しました。



サステナビリティ推進

350年以上受け継がれてきた経営基盤をさらに進化させるため、2021年10月に企業理念に基づき策定した「サステナビリティ宣言」を通じ、持続的な社会の構築に向け積極的に貢献してまいります。

サステナビリティ宣言

1

地球環境との調和

2030年度までにユアサ商事グループ全体のカーボンニュートラルを目指すとともに、双利共生の関係を重視し、気候変動への対応とサプライチェーン全体での環境負荷の低減に努めます。

2

良品奉仕の事業活動

創業から続く「良品奉仕」の精神に基づき、公平かつ堅実・誠実な商取引を行うとともに、「『つなぐ』複合専門商社グループ」として、ステークホルダーとともに安全・安心で豊かな社会づくりを推進します。

3

人間尊重の経営

社員の個性と権利を尊重したダイバーシティ経営を実践し、社員一人ひとりが働きがいをもって成長できる企業グループとして発展してまいります。

当社グループの取り組み

サステナビリティ宣言の内容に従い、社会課題の解決と持続的な社会の実現に貢献します。

詳細はこちらをご覧ください。



気候変動への対応

当社グループは2030年度カーボンニュートラルを目指すとともに、グリーン事業を推進しサプライチェーン全体の環境負荷低減に取り組んでいます。カーボンニュートラル達成に向けた取り組みとして、自家消費型太陽光発電設備の導入や営業車両のエコカー切り替え等を進めています。グリーン事業ではこれまで培った環境ソリューションノウハウをもとに、海外を含めたお取引先様のカーボンニュートラル推進を支援しています。



グループ会社 YUASA TRADING (THAILAND) CO.,LTD.新社屋の屋上に設置した太陽光発電設備

社会貢献活動

自然災害からの復旧・復興支援や環境保全（右記参照）など様々な社会課題の解決に向け、社会貢献活動を行っています。地域の方々との交流、寄付金や義援金による支援に加え、事業を通じた支援活動にも注力しています。また、未来を担う若手アスリートの支援を通じたスポーツ振興を目的に、2名のプロゴルファーの活動を支援しています。

詳細はこちらをご覧ください。



マレーシアでの環境保全活動

公益社団法人日本マレーシア協会と協働で、マングローブ林再生を通じた環境保全活動「ユアサ商事の森プロジェクト」を行っています。年間約5,000本の育苗、植樹に加え、活動地域の小学校児童に修学支援グッズを贈るなどの教育プログラムも実施しています。



NETWORK

国内

ユアサ商事の国内拠点は8支社、13支店、11営業所の合計32拠点を数えます。モノやコト、商品やシステムをつなぎ、独自のソリューション機能を発揮しています。

支社	支店	営業所
□ 本社・関東支社	■ 郡山支店	● 松本営業所
□ 北海道支社	■ 新潟支店	● 高崎営業所
□ 東北支社	■ 長野支店	● 宇都宮営業所
□ 北関東支社	■ 東関東支店	● 西関東営業所
□ 中部支社	■ 横浜支店	● 浜松営業所
□ 関西支社	■ 静岡支店	● 金沢営業所
□ 中国支社	■ 岡崎支店	● 神戸営業所
□ 九州支社	■ 北陸支店	● 松山営業所
	■ 京都支店	● 米子営業所
	■ 姫路支店	● 九州中央営業所
	■ 岡山支店	● 鹿児島営業所
	■ 四国支店	
	■ 沖縄支店	

各拠点の詳細は当社ホームページをご覧ください。



Domestic Network



Overseas Network

海外

ユアサ商事グループの海外ネットワークは、11ヵ国32拠点を数えます。日本で培った商品力やソリューション機能を海外で発揮し、新たな価値を提供しています。

● 中国 ・湯浅商事(上海)有限公司 [本社] 上海 [分公司] 大連事務所/蘇州事務所/広州事務所	● シンガポール ・HENKO (S) PTE.LTD. ・HENKO MACHINE TOOLS PTE.LTD. [本社] シンガポール
● 台湾 ・YUASA TRADING (TAIWAN) CO.,LTD. [本社] 台北 [分公司] 台中	● インドネシア ・PT. YUASA SHOJI INDONESIA [本社] チカラシ
● タイ ・YUASA TRADING (THAILAND) CO.,LTD. [本社] バンコク [支店] シーラチャ ・YUASA ENGINEERING SOLUTION (THAILAND) CO.,LTD. [本社] バンコク ・HENKO TECHNOLOGIES (THAILAND) CO., LTD. [本社] パトゥムターニー	● フィリピン ・YUASA TRADING (PHILIPPINES) INC. [本社] マニラ
● マレーシア ・YUASA MECHATRONICS (M) SDN. BHD. ・NACHI-MA SEIKO REMANUFACTURING (M) SDN. BHD. [本社] クアラルンプール ・BME INDUSTRIES (M) SDN.BHD. [本社] ペナン [支店] クアラルンプール ・BME TECHNICS SDN.BHD. [本社] ペナン ・HENKO MACHINE TOOLS SDN.BHD. [本社] ジョホールバル	● ベトナム ・YUASA TRADING VIETNAM CO.,LTD. [本社] ホーチミン [支店] ハノイ/ダナン
	● インド ・YUASA TRADING INDIA PRIVATE LIMITED [本社] グルガオン [支店] バンガロール/ブネ/チェンナイ
	● アメリカ ・YUASA-YI, INC. [本社] シカゴ [支店] シンシナティ/サウスキャロライナ/ニューイングランド
	● メキシコ ・YUASA SHOJI MEXICO. S.A. DE C.V. [本社] レオン

(2025年5月末時点)